

平成29年度 両磐地域県立病院運営協議会



平成30年2月6日
岩手県立南光病院

本日報告させていただく内容

- 1.地域での精神保健福祉活動について
- 2.精神科救急医療の状況について
- 3.地域移行・地域定着支援について
- 4.病床機能について
- 5.常勤医師の状況について

当院の精神保健福祉活動

1. 両磐精神医療連絡会の開催

- ・医療、福祉施設、行政等が顔の見える関係づくりと、円滑な連携を目指して連絡会議を年4回継続開催しています。（今年度第110回を開催）。

- ・参加機関

一関保健所、一関市健康づくり課、一関市役所（福祉事務所、花泉支所保健福祉課、川崎支所保健福祉課、東山支所保健福祉課、千厩支所保健福祉課、大東支所保健福祉課、藤沢支所保健福祉課）

平泉町保健センター、一関西部地域包括支援センター、

一関東部地域包括支援センター、就労継続支援事業B型菜の花工房

地域活動支援センター一関、障害福祉サービス事業所ニコニコハウス、

就労継続支援事業B型ルンルン、一関広域障害者就業・生活支援センター

メイフラワー、相談支援事業ブナの木園、障がい者福祉サービス事業所

室蓬館、仁愛会障がい者相談支援事業所、地域活動支援センター工房てん

とう虫

当院の精神保健福祉活動

2.こころの健康講座

認知症やうつ病予防についての講話、リラクゼーション体操や心の健康相談等を、地域に出向き健康講座を開催しています。

H29年度は一関保健センター、藤沢市民センター、花泉市民センター、真柴コミュニティセンターなどで「こころの健康」「認知症」などをテーマに計6回開催。

3.地域研修会等への講師派遣

認定看護師による県内各地への講師派遣14回。

4.精神保健福祉相談

精神保健福祉相談（保健所主催）への医師派遣（毎月）。

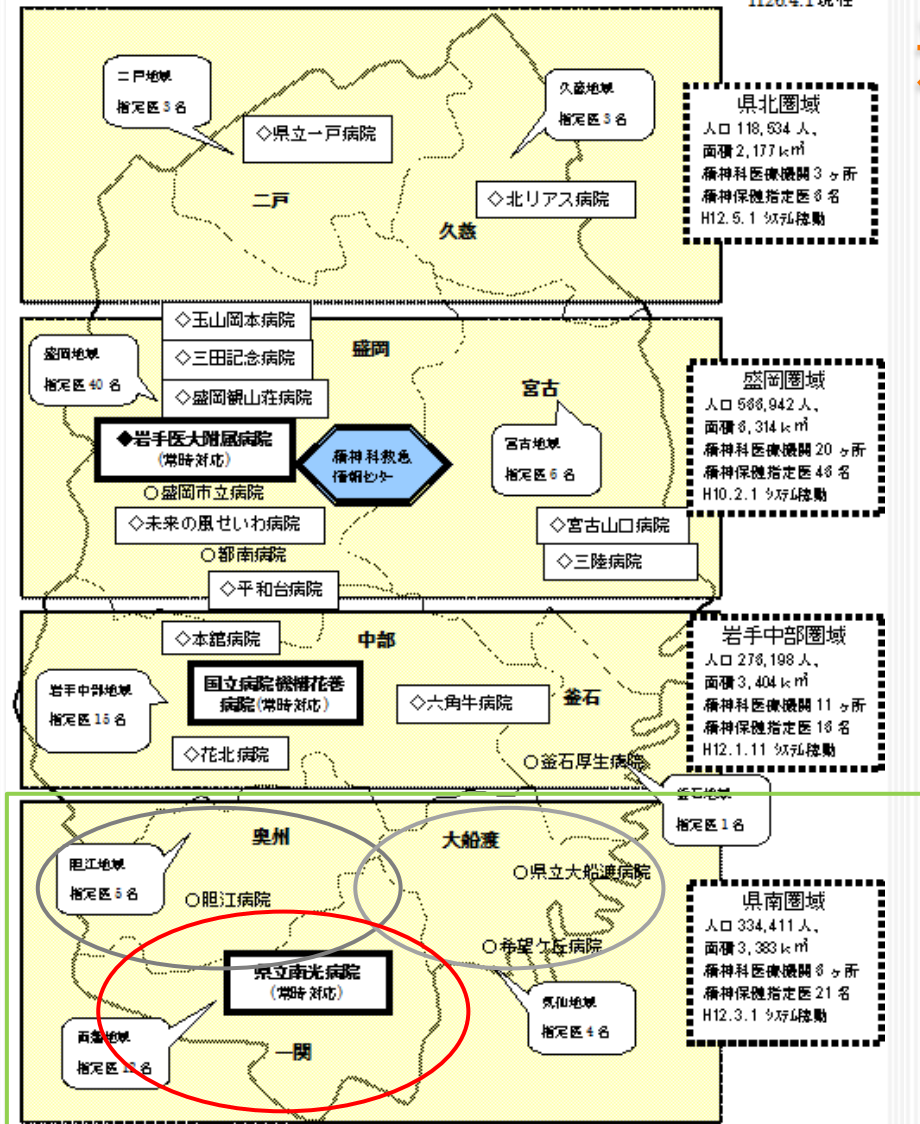
5.被災地支援

被災地支援として、岩手県こころのケア対策支援体制の一環として大船渡こころのケアセンターへ医師を派遣しています。



精神科救急医療圏域における精神科救急医療体制図

H26.4.1現在



精神科救急医療 の状況

岩手県の 精神科救急医療体制

当院は、岩手県保健医療計画に定める精神科救急医療整備事業の
県南圏域

両磐地区二次保健医療圏
胆江地区二次保健医療圏
気仙地区二次保健医療圏
において、常時対応精神科医療機
関として救急医療を担っている。

凡例) 二重枠：常時対応病院

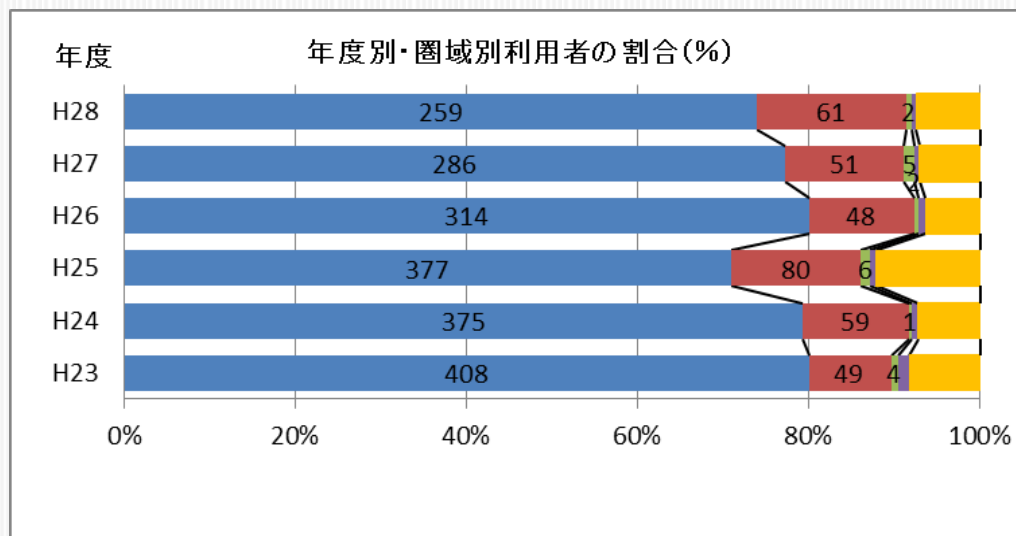
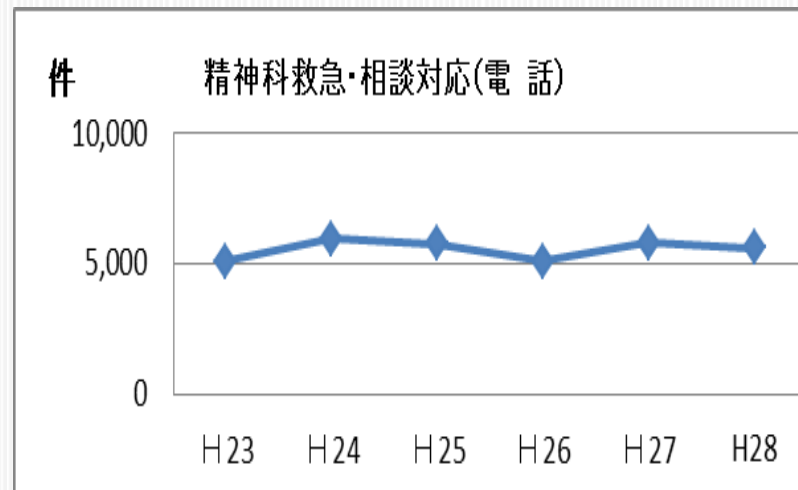
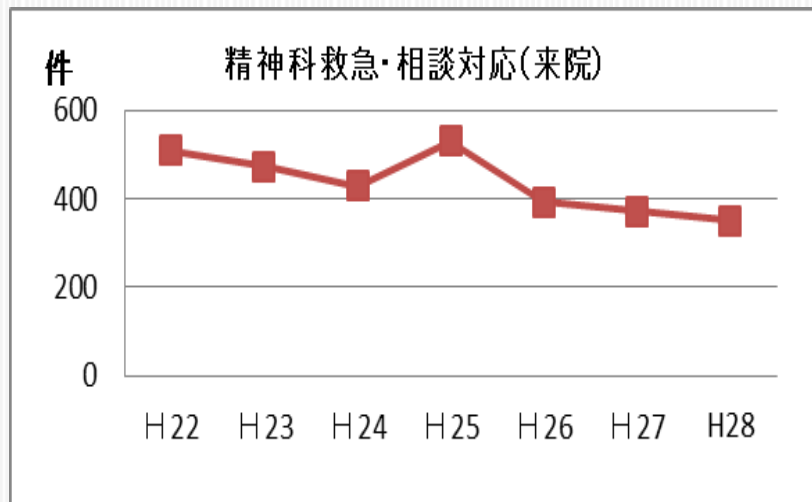
◇：検査病院

◆：身体合併症対応病院

○：協力病院

注) 指定医数は精神科病院及び診療所における常勤指定医の数

精神科救急医療の動向



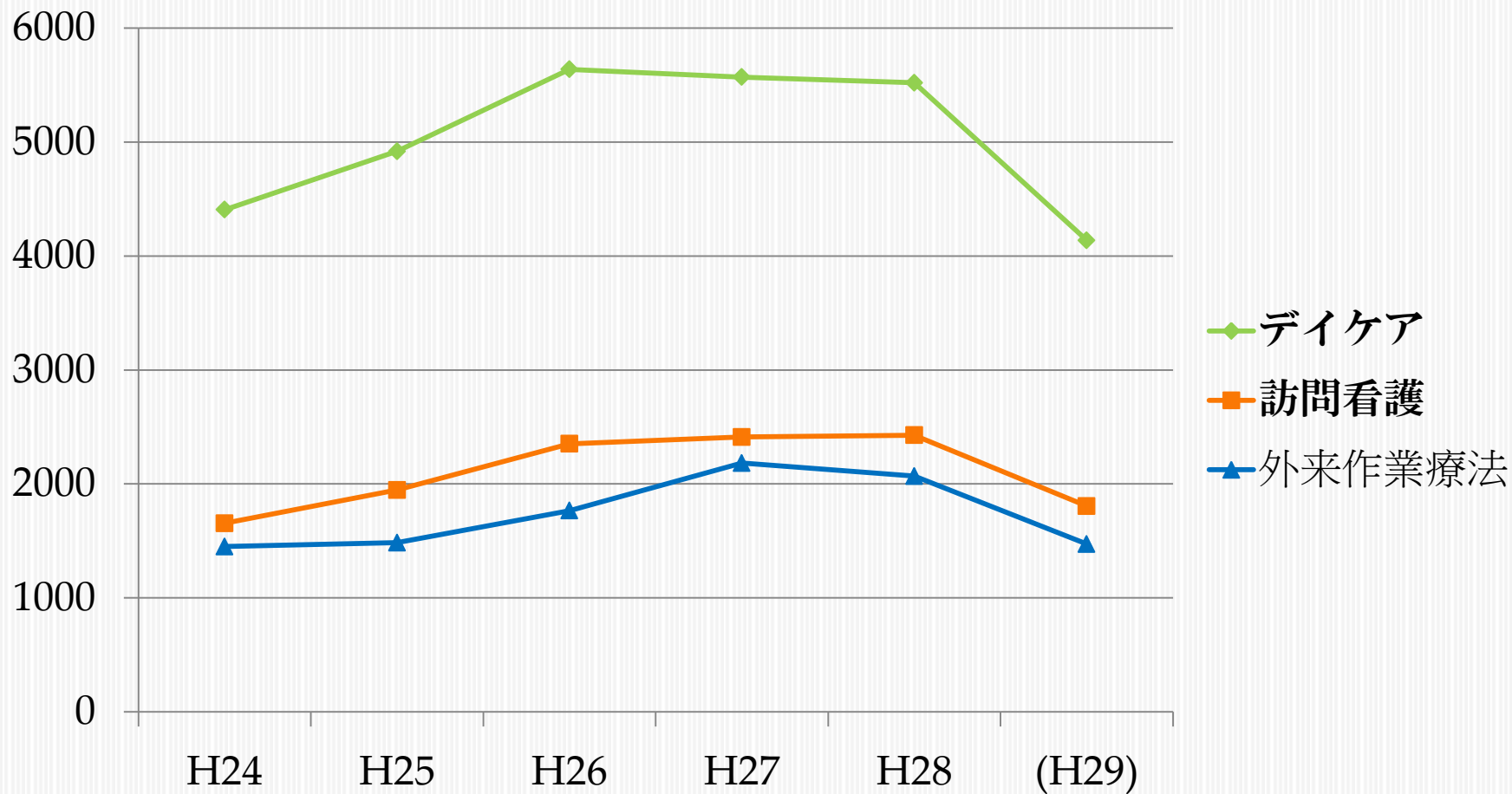
地域移行と地域定着支援

平成28年度の退院者(466名)の内訳

入院期間	自宅	自立支援施設	介護施設	転院	死亡	計
～3ヶ月	297	19	20	24	1	361 (77.5)
3～12ヶ月	45	6	7	9	1	68 (14.6)
12ヶ月～	9	3	9	12	4	37 (7.9)
計	351 (75.3)	28 (6.0)	36 (7.7)	45 (9.7)	6 (1.3)	466

(%)

地域移行と地域定着支援



デイケア 訪問看護 外来作業療法の件数

現在の病床機能

平成29年12月

病棟	病棟機能	許可病床数				患者数				入院基本料 (看護体制)	夜勤体制
		個室	2床室	4床室	病床数計	1日平均 患者数	在院患者 延数	平均 在院日数	病床利用 率(許可)		
1病棟	慢性期男女混合閉鎖病棟	6		14	62	42.4	1313	328.3	68.5	15対1	3-3
2病棟	急性期男女混合閉鎖病棟	21	11	2	48	33.4	1036	31.4	71.1	13対1	3-3
3病棟	慢性活動性(女性)閉鎖病棟	10	4	11	58	34.6	1073	357.7	59.8	15対1	3-3
4病棟	慢性活動性(男性)閉鎖病棟	10	2	12	58	43.5	1347	384.9	75.1	15対1	3-3
5病棟	休床				(50)						
6病棟	急性期男女混合閉鎖病棟	7	1	11	53	15.2	471	49.6	29.3	10対1	2-2
7病棟	回復期男女混合開放病棟	7	1	11	53	41.5	1286	171.5	78.6	15対1	3-3
計		61	19	61	382	210.5	6526	140.3	55.5		

常勤医師の状況

